

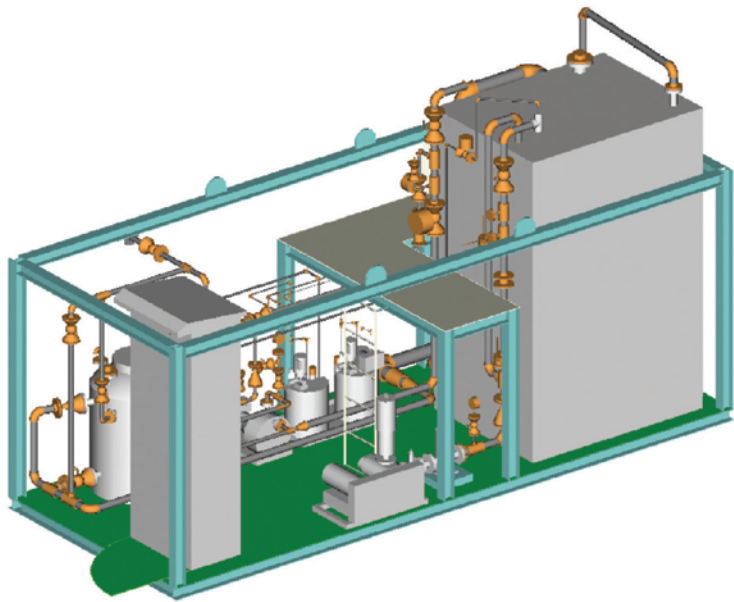
排水処理設備の新設・既設増強に、DiaFellow™ AM をおすすめします。

お客様の用途に応じて多様なオプションプランやカスタマイズプランをご提案いたします。

DiaFellow™ AM 標準仕様一覧表

品番	AM100	AM200	AM400	AM800	AM1600
膜面積 (m ²)	100	200	400	800	1600
標準流量 (m ³ /日)*1	50	100	200	400	800
膜素材	PVDF (ポリフッ化ビニリデン) 多孔質中空糸膜				
分画特性 (μm)	0.4				
機器寸法	2.9m (W) × 4.2m (L) × 3.2m (H)	2.9m (W) × 4.6m (L) × 3.2m (H)	2.9m (W) × 5.3m (L) × 3.2m (H)	膜分離槽: 2.1m (W) × 2.4m (L) × 4.5m (H) 補機ユニット: 2.1m (W) × 3m (L) × 2.5m (H)	膜分離槽: 2.1m (W) × 4.9m (L) × 4.5m (H) 補機ユニット: 2.1m (W) × 5m (L) × 2.5m (H)
電気設備容量 (kW)	5	6	8	12	23
装置重量 (ton)	5	5.5	6	8	11
運転重量 (ton)	9	11.5	14	30	50

*1) 表示数値は目安です。実際の適用流量は原水水质によって異なりますので、弊社担当者へご相談ください。



DiaFellow™ AM

膜分離排水処理パッケージ装置

DiaFellow™ AM

- 現状の排水処理システムでは、厳しい放流基準に対応できない
- 生産量増加に伴い、増える排水の処理が追いつかない
- 場内リサイクルで、上下水道料金を削減したい
- 排水処理設備を増設するスペースが足りない
- 沈殿槽のメンテナンスに苦労している

現状の様々な問題解決をサポートする、膜分離排水処理パッケージ装置。

三菱レイヨンの DiaFellow™ AM です。



ご注意 ■本装置は使用上の注意をよくお読みの上、正しくご使用下さい。■製品の仕様は改善等のため予告なしに変更する場合があります。

販売元

三菱レイヨン株式会社

アクア事業部 水処理システム部

〒108-8506 東京都港区港南1-6-41 (品川クリスタルスクエア)

TEL:03(5495)3144 FAX:03(5495)3245

本装置に関するお問い合わせは下記までお願いします。



DiaFellow™ AM

1. 手軽に排水処理設備を導入できます。

DiaFellow™ AM は、膜分離槽、吸引ポンプ、ばっ気ブロー、各種バルブ、操作盤まで揃ったオールインワン・パッケージ装置です。現地に固定後、既存設備のばっ気槽等との配管接続、電源接続で運転可能です。

2. 効率的な膜分離活性汚泥法を採用しています。

膜分離活性汚泥法を採用した DiaFellow™ AM は、従来のシステム（標準活性汚泥法）と比べ、敷地面積、維持管理性、処理水質など様々な面で優れたメリットを提供します。

処理水をリサイクル

0.4μmのマイクロポアによる処理水は清澄で、再利用も直接RO処理も可能です。

オールインワン 標準設計・短納期

DiaFellow™ AM は、多彩な機能を標準装備。納期の短縮も実現しました。

幅広いオプション

薬液洗浄ユニット、原水ポンプ、増設タンクなどの追加機能で、個別ニーズに迅速に対応します。

容易な維持管理

ばっ気による洗浄効果アップと高フラックスで、安定運転を長期間持続できます。

膜モジュールは ステラポアー™ を採用

小型でも大容量処理が可能な、高流量タイプの膜モジュールを使用しています。

高BOD対応

高濃度MLSSの運転により、高BODの原水への対応が容易です。

豊富なラインナップ

50m³／dayから800m³／day※まで、多品種を用意。様々な処理水量に対応できます。

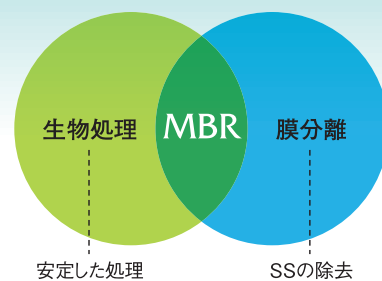
省エネルギー

低消費電力での造水を可能にしました。

※実際の適用流量は、原水水質によって異なりますので、弊社担当者へご相談ください。

■「膜分離活性汚泥法」とは (Membrane Bioreactor = MBR)

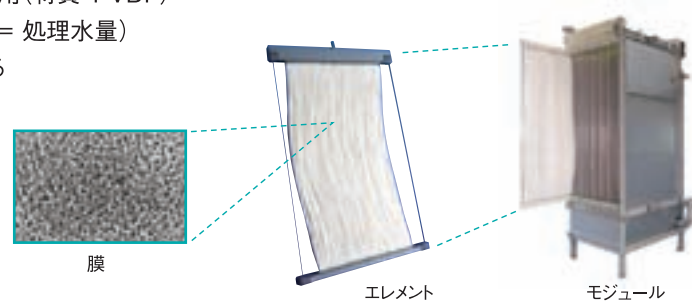
活性汚泥による生物処理と、膜分離による物理処理を組み合わせた革新的な排水処理システムです。原水を直接ろ過するのではなく、原水中の有機物は微生物により分解、処理が終わった活性汚泥は膜により固液分離します。



■三菱レイヨンの中空糸膜(ステラポアー™)の特長

- ・耐酸・耐アルカリに優れた素材を採用 (材質:PVDF)
- ・高フラックス (フラックス × 膜面積 = 処理水量)
- ・機械的強度が強く、加工性に優れる

※膜の長寿命化により、大規模排水処理への対応も実現しました。



■MBRの世界標準

当社の膜を使用したMBRシステムは、生活排水や産業排水の処理水質向上の他、中水再利用設備等でも高く評価されており、すでに国内外で3,000件以上の実績を重ねています。(2010年 現在)

省スペース化

維持管理の省力化

- 反応槽は、従来法と比較して高濃度のMLSSで運転可能なため、コンパクト化できます。

- ばっ気槽に膜モジュールを設置し、固液分離を膜行うため、沈殿槽を撤去することができます。そのため、従来法*と比較して省スペース化はもちろん、汚泥の沈降不良などの障害からも解放され、維持管理を効率化できます。

*) 従来法: 標準活性汚泥法との比較です。



排水の再利用

- 高性能処理により、高い水質レベルを実現。膜ろ過水はSSや大腸菌を含まない清澄な水であるため、排水をそのまま雑用水として再利用することができます。(脱水機ろ布洗浄・トイレ用中水・修景用水・緑地帯散水・防火用水 など) 上下水道料金の削減や、排水再利用義務化の法令遵守に繋がります。



食堂排水		
	原水	処理水
BOD	400	≤5
COD	180	≤10
SS	800	≤5
PH	6.8	6.8

食堂工場		
	原水	処理水
BOD	1500	≤5
COD	1000	≤10
SS	50	≤5
PH	6.3	6.5

畜産排水		
	原水	処理水
BOD	13000	≤10
COD	5000	≤100
SS	2000	≤5
PH	8	6.8

BOD, COD, SSの単位: mg/L